



園だより7月号

YMCA オリーブ保育園

2026年7月1日 発行

園長 矢野 久美

今月のねがい

*土・砂・水に親しむ

*讃美歌 うみでおよぐ

*夢中になって遊ぶ

新年度に入って早いもので3ヶ月が過ぎ、どのクラスを見ても子どもたち一人ひとりが、自分らしく生き生きと過ごしているように感じています。現在行われている保育参加でも、保護者の方々が我が子と変わらないあたかな眼差しで子どもたちと関わり、子どもたちもまた、安心感をもってお友だちのお父さんやお母さんと触れ合っている姿を見ていると、本当にたくさんの愛情の見守りの中で、子どもたちが生活をしている事を実感します。

そして保育参加を終えた保護者の皆さまの『楽しかったです』という言葉と共に童心に返ったような表情が、毎回とても印象に残っています。

子どもは遊びの中で育つ、夢中になって遊びこむことが大切だと言われています。

遊び込む中で、疑問が生まれ知りたいという思いが芽生えたり、仲間と一緒に興味の対象を探したりする中で、それが生きるための大きな力になっていきます。ですがそれ以前に『自分は愛されている』と感ずることで、大人に対する信頼感が育まれ、自分は大切な存在だと自己肯定感がもてるようになるという背景がそこには必要です。

愛されている土台のもとに、子どもの学びたい気持ちが生まれ、それはやがて新しい未来を創っていく大きな糧となっていくのだと思います。

先日園庭で、野菜の成長を見ていた際に、ふと保育園の窓を見上げると、窓から一生懸命手を振ってくれている3歳児クラスの子どもの姿がありました。きっと大きな声で呼んでくれていたのかもしれませんが。気が付いてこちらからも手を振り返すとジャンプをしながら手を振ってくれていました。心が通じ合った瞬間、人は喜びを感じ合えるのだと実感した出来事でした。そしてその積み重ねがとても大切なのだと思いました。

今月は子どもたちの大好きな水遊びが本格的に始まり、年長組は山中湖キャンプもあります。この夏たくさんの経験を通して心も体も更に逞しくなってほしいと願っています。



小学生ボランティア

今年も小学生ボランティアを募集します。ボランティアの仕事を理解しお手伝いをしてもらう為、**3年生以上からの募集とさせていただきます。**期間は **7/25～8/25 までの朝9時～夕方4時まで**です。クラスに入って、子どもたちと遊んだり、お部屋をお掃除したり、保育者のお手伝いをしてもらいます。**7月13日(月)**から受付を開始いたしますので、是非小学校の兄弟姉妹のお友だちの方々にもお声がけください。給食とおやつをご用意いたします。

